

資料編 目次

<資料編 ケーススタディ>

関係省庁・関係県による事業等の実施状況等について	ケース- 1
1. 底質の改善、河川からの土砂流入量の把握	ケース- 3
1.1 底質環境調査	ケース- 3
1.2 有明海等の閉鎖性海域と森林に関する調査	ケース- 5
2. 藻場・干潟の分布状況等の把握、漂流・漂着・海底ごみ対策	ケース- 21
2.1 海洋環境整備事業（漂流ごみ回収）	ケース- 21
3. 水質（貧酸素水塊の軽減対策、赤潮対策）	ケース- 24
3.1 海洋環境整備事業（水塊構造調査）	ケース- 24
3.2 八代海における赤潮発生状況と発生予察	ケース- 30
3.3 八代海での赤潮被害軽減対策の取組	ケース- 36
4. ベントス群集・底質の継続的なモニタリング	ケース- 39
4.1 海洋環境整備事業（底質・底生生物調査）	ケース- 39
5. ベントス群集の変化・変動要因の解析	ケース- 41
5.1 ベントスの変動要因解析	ケース- 41
6. タイラギの立ち枯れへい死の原因解明	ケース- 57
6.1 タイラギ移植試験による立ち枯れへい死の原因究明（移植試験）	ケース- 57
6.2 タイラギの浮泥による影響	ケース- 68
6.3 有明海奥部におけるCODによる餌料環境とその長期変動の推定	ケース- 73
7. タイラギ母貝団地の造成と移植、種苗生産等の増養殖技術と種苗放流・移植	ケース- 83
7.1 タイラギの種苗生産・母貝団地の取組	ケース- 83
8. アサリ浮遊幼生の出現状況	ケース- 87
8.1 アサリ浮遊幼生ネットワークの推定	ケース- 87
9. アサリの資源再生、母貝生息適地の保全・再生	ケース- 95
9.1 福岡県海域における移植放流によるアサリ資源再生の取組	ケース- 95
9.2 長崎県海域におけるアサリ資源の回復の取組（アサリの母貝場造成）	ケース-103
9.3 アサリの実証実験場所の環境や生息状況の調査結果	ケース-108
10. その他二枚貝類	ケース-115
10.1 アゲマキ資源再生の取組	ケース-115
10.2 ウミタケ	ケース-119
11. エイ類等の食害生物の駆除・食害防止策	ケース-121
11.1 ナルトビエイ来遊量調査	ケース-121
11.2 ナルトビエイ以外の小型捕食者による食害	ケース-125
12. 環境負荷の軽減に配慮したノリ色落ち軽減技術の開発	ケース-130
12.1 二枚貝類養殖等を併用したノリ色落ち軽減技術の開発	ケース-130
13. 水温上昇等に対応したノリ養殖技術の開発	ケース-135
13.1 ノリ高水温耐性品種の開発	ケース-135

有明海・八代海等総合調査評価委員会
中間取りまとめ 資料編
関係省庁・関係県による事業等の実施状況等について

有明海・八代海等の再生に向けては、関係省庁・関係県による事業等をさらに進めるとともに、他の事業等との効果的な連携を強化しつつ、得られた科学的知見等を共有していくことが重要である。ここではケーススタディとして、平成 28 年度委員会報告以降に評価委員会に報告された関係省庁・関係県による事業等の実施状況等を整理した。

記載にあたっては、平成 28 年度委員会報告において課題とされた事項を踏まえ、中間取りまとめの第 3 章の記載順にならい整理した。なお、各ケーススタディは、事業を報告した省庁等により取りまとめられたものである。

— ケーススタディの構成 —

1. 底質の改善、河川からの土砂流入量の把握
 - 1.1 底質環境調査（第 5 回海域小委）
 - 1.2 有明海等の閉鎖性海域と森林に関する調査（第 5 回海域小委）
2. 藻場・干潟の分布状況等の把握、漂流・漂着・海底ごみ対策
 - 2.1 海洋環境整備事業(漂流ごみ回収)（第 5 回海域小委）
3. 水質(貧酸素水塊の軽減対策、赤潮対策)
 - 3.1 海洋環境整備事業(水塊構造調査)（第 5 回海域小委）
 - 3.2 八代海における赤潮発生状況と発生予察（第 5 回水産小委）
 - 3.3 八代海での赤潮被害軽減対策の取組（第 5 回水産小委）
4. ベントス群集・底質の継続的なモニタリング
 - 4.1 海洋環境整備事業(底質・底生生物調査)（第 5 回海域小委）
5. ベントス群集の変化・変動要因の解析
 - 5.1 ベントスの変動要因解析（第 5 回海域小委）
6. タイラギの立ち枯れへい死の原因解明
 - 6.1 タイラギ移植試験による立ち枯れへい死の原因究明(移植試験)（第 4 回水産小委）
 - 6.2 タイラギの浮泥による影響（第 4 回水産小委）
 - 6.3 有明海奥部における COD による餌料環境とその長期変動の推定（第 5 回水産小委）
7. タイラギ母貝団地の造成と移植、種苗生産等の増養殖技術と種苗放流・移植
 - 7.1 タイラギの種苗生産・母貝団地の取組（第 4 回水産小委）

8. アサリ浮遊幼生の出現状況

8.1 アサリ浮遊幼生ネットワークの推定（第4回水産小委）

9. アサリの資源再生、母貝生息適地の保全・再生

9.1 福岡県海域における移植放流によるアサリ資源再生の取組（第4回水産小委）

9.2 長崎県海域におけるアサリ資源の回復の取組(アサリの母貝場造成)（第4回水産小委）

9.3 アサリの実証実験場所の環境や生息状況の調査結果（第4回水産小委）（第7回水産小委）

10. その他二枚貝類

10.1 アゲマキ資源再生の取組（第4回水産小委）

10.2 ウミタケ（第4回水産小委）

11. エイ類等の食害生物の駆除・食害防止策

11.1 ナルトビエイ来遊量調査（第6回水産小委）

11.2 ナルトビエイ以外の小型捕食者による食害（第4回水産小委）

12. 環境負荷の軽減に配慮したノリ色落ち軽減技術の開発

12.1 二枚貝類養殖等を併用したノリ色落ち軽減技術の開発（第5回水産小委）

13. 水温上昇等に対応したノリ養殖技術の開発

13.1 ノリ高水温耐性品種の開発（第7回水産小委）

<小委員会の開催日>

第4回水産小委・海域小委：令和元年11月29日

第5回水産小委・海域小委：令和2年7月29日

第6回水産小委・海域小委：令和2年12月8日

第7回水産小委・海域小委：令和3年2月22日